



# 学校だより 第4号

平成23年4月28日(木)  
発行者：新宿区立  
新宿西戸山中学校

春の空人仰ぎある我も見る (高浜虚子)  
胸の幅いっぱいに出て春の月 (川崎展宏)  
春星へ電光ニュースのぼりゆく (浦川聡子)

4月も終わりに近づき、やっと春らしい陽気の日が続くようになりました。強さを増した陽光が降り注ぐ空の下、見上げる空には霞(かすみ)がかかり、光を散乱させ、パステルカラーに輝いています。思わず仰ぎ見る人、それにつられて仰ぎ見る人。何とものどかな情景です。何か心にゆとりを取り戻せそうな気がします。今の日本の状況では、つつい伏し目がちで意気が上がりません。「皆で空を仰ぎ見よう」と呼びかけたくなります。春の月も春霞のために朧(おぼろ)にかすんでいます。かえって大きく見えます。春を迎え、希望に膨らむ胸と同じように大きい月を見上げ、「よし！明日もがんばるぞ！」と決意を新たにします。春霞にかすみながらもしっかりと光り輝く春の星々。その下の電光掲示板に流れるニュースの文字は春星より強い光を放ちながらも、直ぐにはかなく消えていき、何も残りません。一瞬の輝きに惑わされることなく、いつまでも一天にあって、自己の存在を主張し、輝き続ける星のごとく、人間としてもありたいものだと思います。

しかし、思春期前期の中学生時代は、生徒本人にも自分の心を押し量り、コントロールすることが困難なことが多々あります。「朧(おぼろ)より少年刃の目もて来(きた)る (大森藍)」この俳句のように、近寄りたがたい雰囲気を漂わせることもあります。でも、それも大人への成長の一里塚だと、余裕をもって受け止めてあげようではありませんか。

**初めての授業参観、第1回保護者会  
多数のご参加 ありがとうございました**

去る23日(土)に開催しました授業参観、保護者会には、休日でも悪天候の中、200名を超える多

## 【本校の教育目標】

人間尊重の精神を基盤として、感謝と畏敬の念をもち、伝統文化を継承し、世界的視野に立って新しい社会・文化を創造する人間の育成を目指す。

- 教養と品格を磨き、心身ともに自らを鍛える生徒〔鍛錬〕
- 豊かな人間性や社会性を身に付け、自ら進んで社会に参画する生徒〔参画〕
- 夢や希望の実現を目指し、自らの可能性を信じて挑戦する生徒〔飛躍〕

## 【5月の行事予定】

- 5/02 全校朝会 開校記念誌用写真撮影(クラス写真・全校写真)
- 5/09 学年朝会  
運動会選手名簿・  
係生徒名簿提出
- 5/10 尿検査(二次)
- 5/11 午前授業(45分短縮授業。給食後下校)  
※新宿区中学校教育研究会総会開催のため
- 5/12 PTA設立総会 15:30~ 懇談会 16:30~
- 5/13 生徒総会 避難訓練  
第1回運動会係生徒打ち合わせ会
- 5/16 生徒会朝会
- 5/17 第1学年心臓検診 13:10~ 運動会練習始
- 5/19 第3学年修学旅行保護者会 15:45~
- 5/23~25 第1学年女神湖移動教室
- 5/24 第2学年校外学習(千葉・房総のむら)
- 5/27 安全指導
- 5/30 全校朝会 教育実習開始  
第2回運動会係生徒打ち合わせ会
- 5/31 運動会予行練習(8:20~14:15)  
※第1回運動会 6月4日(土)  
会場：西戸山公園野球場



くの保護者の皆様にご参加いただくことができました。本当にありがとうございました。保護者の皆様の本校に対する熱い思い、大きな期待をひしひしと感ずることができました。皆様のそうしたご期待を真摯に受け止め、「学ぶ喜びを思う存分味わえる学校づくり」に、全教職員心を一つにして取り組んでいきますので、ご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。アンケートに答えて、お寄せいただいた授業参観の感想を要約してお示しいたします。ご協力ありがとうございました。いただいたご要望はできる限り実現させるよう努力いたします。

#### ◎授業を参観して

- \*生徒たちの態度、クラスの雰囲気も1年生なりにしっかりしていて、身が引き締まる思いでした。
- \*昨年度より授業態度が改善されているようで、安心しました。
- \*両校の伝統を感じさせるものがそここあり、きちんとした歴史の重みを実感しました。

#### ■校舎について

- \*設備が整っていて、学習するにはこの上ない環境だと思いました。
- \*生徒も落ち着いて勉強に集中できるように思いました。
- \*（ソーラー・風力発電のパネル表示）是非、生徒たちにその意味をよく認識させてほしい。

### 頼もしい最上級生の決意・抱負

保護者会の席上でも、3年生、2年生の成長ぶりを紹介しましたが、それを明確に物語る最上級生としての「決意・抱負」を、学年だよりより抜粋して紹介します。ご家庭でも話題にしてください。

#### ◇「中学3年になって」(3A:S.Mさん)

私たちは3年生になったと同時に大きな目標が3つできました。

1つ目はが新校移転です。新校に移転すると言うことは、僕たち3年生が新宿西戸山中学校の伝統を築くということです。僕たち3年生が真面目にすれば真面目な校風が生まれます。だから、真面目でし

っかりとした生活を送っていきたいです。(後略)

#### ◇「3年生になって」(3A:O.Kさん)

この春、西戸山中学校と西戸山第二中学校が一つになって、新宿西戸山中学校になりました。そのため、校舎も新しくなり、制服もセーラーからブレザーに替わりました。しかも、私は3年生なので、第1回卒業生になります。だから、しっかりと気を引き締めて、下級生のお手本になるような生徒にならなくてはと思います。そのためには、校則を守る、授業に集中するなど、当たり前のことを一つ一つ丁寧にやらなくてはいけないと思います。(後略)

#### ◇「3年生になって」(3B:H.Yさん)

私は、3年生になって頑張りたいことが2つあります。

1つ目は、色々なことに積極的になることです。今年は、新宿西戸山中最初の最高学年になり、この学校を引っばっていかねばなりません。私は先頭に立って何かをやることは苦手なので、今年、色々なことに積極的に取り組みたいと思います。例えば、運動会や学芸発表会などの行事の係になったり、この前あった東北の大震災で避難してきた人のボランティアをしたり……。自分ができることの中で人の役に立つ物事に積極的に取り組みたいと思います。そして、充実した1年間を過ごしたいと思います。(後略)

#### ◇「3年生になって」(3C:I.Nさん)

(前略)(僕の目標)それは、1年生と2年生に、去年自分が2年生だったときよりもきちんとした手本を見せるということです。今年、僕たちは最上級生となりました。また、学校が統合して新しい学校の第一期生となりました。この2つを、先生は「二重のプレッシャー」と言っていました。第一期生ということでも、今後、この学校の校風に大きな影響を与える大切な学年3年は、昨年・一昨年の自分を、昨年の3年生を越えなければなりません。そのためには、行事に積極的に参加したり、委員会の先頭に立ったりしないと行けないと思います。時間は、個人とは関係なく進んでしまいます。僕たちは、一つ一つの時間を無駄にしないようがんばりたいです。

人生に1回しかない「中学3年」を有意義に過ごそう!